

報道関係 各位

田辺祭を活かした地域活性化事業実行委員会
会長 柏木 壽夫

シンポジウム「日本社会の変容と伝統文化ー田辺市方言に注目してー」の開催について

標記の件について、下記のとおり開催しますので、報道方よろしく願いたします。

記

日 時： 平成 31 年 1 月 26 日（土）午後 1 時 30 分～午後 5 時（予定）

会 場： 田辺市中部公民館 大集会室

概 要： 田辺地域で使われている方言の特徴や田辺祭と方言の関わりについて考える
シンポジウムを開催します。

そ の 他： 詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【連絡先】

田辺祭を活かした地域活性化事業実行委員会 事務局
（田辺市教育委員会 文化振興課 文化財係内）

担当：梅木（内線：5196）

TEL：0739-26-9943 FAX：0739-25-6029

田辺祭を活かした地域活性化事業シンポジウム 日本社会の変容と伝統文化

～田辺市方言に注目して～

近世以来続いてきた伝統的な日本人の暮らしは、戦後幾度かの画期を経て大きく変容し、少子高齢化と東京一極集中によって、人びとによって営まれてきた祭礼や口承文化、地域方言についてもその特徴が徐々に薄れて消滅の危機に瀕しています。

一方で、たとえば泉州地域では、岸和田に代表される「だんじり祭り」と「泉州弁」が深く関係し、そのいずれもが脈々と地域で受け継がれているとの指摘もあります。

本シンポジウムは、近年、田辺市および周辺地域で実施した方言調査にもとづいて、調査に取り組んだ研究者たちが、本市方言の特徴や変化について報告するとともに、地域文化の変容やその背景について考えます。

日時 平成31年**1月26日**(土) 午後1時30分～5時00分

場所 **田辺市中部公民館 大集会室** (田辺市上屋敷一丁目2番1号)

主催 田辺祭を活かした地域活性化事業実行委員会

基調講演 「日本の方言研究からみた紀南地方の古態性」

大阪大学名誉教授 真田 信治 先生

基調報告 「和歌山県沿岸域の言語動態」

富山大学教授 中井 精一 先生

研究報告1 「『新日本言語地図』から見える紀南方言域」

国立国語研究所教授 大西 拓一郎 先生

研究報告2 「『近畿言語地図』に見る紀伊半島沿岸部の特徴」

徳島大学教授 岸江 信介 先生

研究報告3 「無敬語地帯と言語景観」

首都大学東京教授 ダニエル・ロング 先生

パネルディスカッション

お問い合わせ

田辺市文化振興課 電話:0739-26-9943 ※入場無料・申込み不要

田辺祭を活かした地域活性化事業実行委員会

本シンポジウムは、平成30年度文化庁
文化芸術振興費補助金を受け実施します。

文化庁